

記入例

(表)

【申請者： ○○○○ 】

【地区区分】  
商業地：  
 商業地域、近隣商業地域、  
 準住居地域、第二種住居地域  
複合市街地：  
 工業地域、準工業地域  
住宅地：  
 第一種低層住居専用地域、  
 第一種中高層住居専用地、  
 第一種住居地域  
田園・緑地：  
 市街化調整区域

行為の場所	大和市下鶴間〇丁目〇〇番				
行為の種類	建築物	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転 <input type="checkbox"/> 外壁を変更する修繕・模様替え <input type="checkbox"/> 外壁の色彩変更			
	工作物	<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転 <input type="checkbox"/> 外観を変更する修繕・模様替え <input type="checkbox"/> 外観の色彩変更			
	その他	<input type="checkbox"/> 木竹の伐採			
敷地条件	地区区分	<input type="checkbox"/> 商業地 <input type="checkbox"/> 複合市街地 <input checked="" type="checkbox"/> 住宅地 <input type="checkbox"/> 田園・緑地			
	用途地域	第1種低層住居専用地域			
	建ぺい率	50 %	容積率	100 %	
	地区計画	無	建築協定	無	
建築物の概要		計画部分	既存部分	合計	
	敷地面積	1500 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	1500 m <sup>2</sup>	
	建築面積	600 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	600 m <sup>2</sup>	
	延べ面積	1300 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	1300 m <sup>2</sup>	
	見付面積	890 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	890 m <sup>2</sup>	
	高さ	9.8m	m		
	主要用途	共同住宅		構造 鉄筋コンクリート造 3階建	
	門、塀等の構造、高さ及び長さ	門	構造	高さ m	色彩
		塀	構造 コンクリートブロック	高さ 1.0 m	色彩 素材色
		フェンス	構造 マッシュフェンス	高さ 1.5 m	色彩 5R 3.0/1.0
	仕上げ(材料・方法)	色彩(マンセル値)	見付面積		
屋根	コンクリート〇〇仕上げ	5YR 6.0/2.0	100 m <sup>2</sup>		
外壁	①	吹き付けタイル	10R 7.0/2.0	600 m <sup>2</sup>	
	②	吹き付けタイル	N7	200 m <sup>2</sup>	
屋根のアクセント部分	※各見付面積のうち、アクセント部分の割合が最も高い面を記入 一面あたり %未満 (アクセント部分 m <sup>2</sup> /見付面積 m <sup>2</sup> ×100= %)				
外壁のアクセント部分	吹き付けタイル		5R3.0/10.0	90 m <sup>2</sup>	
	※各見付面積のうち、アクセント部分の割合が最も高い面を記入 一面あたり 20 %未満 (アクセント部分 45 m <sup>2</sup> /見付面積 300 m <sup>2</sup> ×100= 15 %)				

建築物全体の見付面積の合計を記入。  
 【見付面積】: 建築物の外壁の一つの面における垂直投影面積 (建築物を真横から見た姿=立面図)

立面図に表れない陸屋根の場合は記入不要

建築物全体の見付面積を、仕上げ素材・色別に記入。色彩についてはマンセル値を記入してください。まだ具体的に決まっていない場合は、計画している色に近い数値で記入してください。着色していない材料の場合は「素材色」と記入してください。

3色以上使用の場合は、面積の広い2色を記入。

各立面図のうち、もっともアクセントカラーの割合が高い面の見付面積と、その中でアクセントカラーが占める面積、その割合を記入してください。企業コーポレートカラー等で色彩基準から外れる鮮やかな色彩 (=アクセントカラー)を使用する場合は、各立面の20%未満であれば可とします。

工作物の概要	計画部分		既存または届出以外の部分		合計
	築造面積	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
施工延長	m	m	m	m <sup>2</sup>	
高さ	m	m	m		
見付面積	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
	仕上げ(材料・方法)		色彩(マンセル値)		見付面積
外観					m <sup>2</sup>
外観のアクセント部分	※各見付面積のうち、アクセント部分の割合が最も高い面を記入 一面あたり %未満 (アクセント部分 m <sup>2</sup> /見付面積 m <sup>2</sup> ×100 = %)				m <sup>2</sup>
木竹の伐採の概要	行為の目的				
	伐採面積	m <sup>2</sup>	地目		
	保全面積	m <sup>2</sup>	伐採方法		
	保全方法	<input type="checkbox"/> 伐採する際には、道路沿いの伐採をできる限り避け、必要最小限とした <input type="checkbox"/> ランドマークとなる樹木は、保全や移植に努める <input type="checkbox"/> 周辺の緑との連続性や地域の植生、四季の変化が感じられる緑化計画を立て、代替え植栽に努める <input type="checkbox"/> その他 [ ]			

工作物の水平投影面積を記入

擁壁の場合のみ記入

伐採後に、代替え植栽を行う部分の水平投影面積を記入。

※処理欄

皆伐 or 間伐